

ProCube™ アプリケーションノート No.11

ProCube™ T シリーズサービスの事例 (GFP タンパク質)

ProCube™ Tシリーズサービスは、トランスファーベクター作製～カイコ蛹5頭分を用いた発現～アフィニティー精製までを行い、目的タンパク質の発現状況を安価にご確認頂けます。特に、カタログ品の組換えタンパク質に満足できていない方や、昆虫系を用いたタンパク質発現に興味がある方におすすめです。

Tシリーズ (新規生産) サービスでは標準アフィニティー精製タグとしてFLAG®タグを使用しておりますが、他のタグもお選び頂けます。実際に、Dockタグ融合EGFPタンパク質について、図1のプロトコルに従って、タンパク質発現とアフィニティー精製を行ったところ、Dockタグ精製のみでCBB染色により単一バンドを示す高純度のタンパク質を取得できました。さらにスケールアップが必要な場合には、カイコ10頭から数量を選択いただいて発現・精製を行うMシリーズ (追加生産) サービスをご利用いただけます。

FLAG® はSigma-Aldrich社の登録商標です。

5頭磨碎；25mLの磨碎バッファー

↓ 超遠心分離
100,000g×1h

上清画分 (sup.)



各種アフィニティーカラム (FLAG®, Dock, GST, Hisが選択可能)

↓ サンプルアプライ
洗浄
溶出1.5mL (elu.)

納品 (溶出画分1.5mL)

図1 ProCube™ Tサービスの標準プロトコルフロー



図2 Dockタグ融合EGFPコンストラクト
Polh：ポリヘドリンプロモーター

M: Marker lane1: sup. lane2: ppt. lane3: elu.

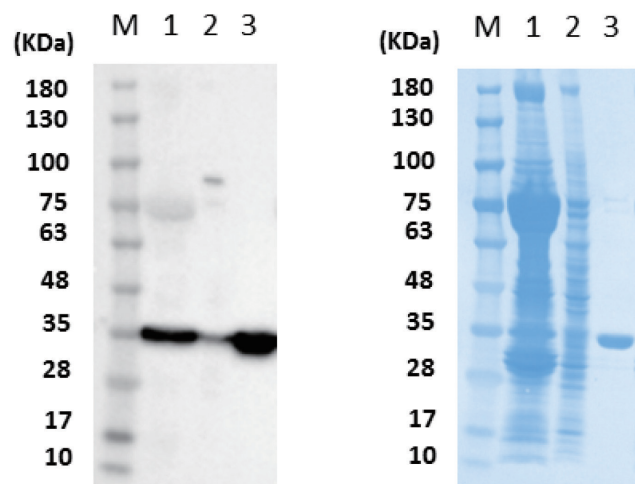


図3 各フラクションのウェスタンブロット (左) とCBB染色 (右)

ProCube™ Tシリーズサービスは、カイコ蛹5頭分の発現と精製を行います。これによって、目的タンパク質のおおよその発現量、可溶性、純度を安価に確認することができます。

ProCube™ カイコバキュロウイルス発現系を用いたリコンビナントタンパク質生産サービス

Harness the Power of Nature



Codon Optimization



Gene Synthesis



Plasmid Subcloning



Tag Construction



Recombinant Virus



Protein Expression



Affinity Purification



Tag Cleavage



Polishing Step Purification



Certificate of Analysis



Immobilization

ProCube™ についての詳細は <http://procube.sysmex.co.jp/>

メールでのお問合せは ... procube.japan@sysmex.co.jp

製造販売元

シスメックス株式会社

本社 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 〒651-0073
テクノパーク 神戸市西区高塚台4-4-4 〒651-2271
東京支社 東京都品川区大崎 1-2-2 〒141-0032

www.sysmex.co.jp



注：活動及びサイトの適用範囲は規格により異なります。
詳細は www.tuv.com の ID 0910589004 を参照。
Notes: Scopes of sites and activities vary depending on the standard.
For details, refer to the ID 0910589004 at www.tuv.com